

令和7年度（2025年度）

事業報告書



公益財団法人真庭スポーツ振興財団

《基本方針》

<真庭スポーツ振興財団の基本方針>

真庭市の健康づくりやスポーツにおける基本理念も踏まえ、日常的に運動・スポーツを楽しむ機会の提供、市民が参画する環境づくりをコンセプトに、健康づくりや生き甲斐づくりにつなげ、QOL※1)を維持するための活動を行い、健康寿命の延伸を目指します。

さらに、市民の運動・スポーツを通じた交流の「まちづくり」を目指します。こうした健康づくり・スポーツ振興を行うなか、公共施設の一体管理を行い、安全で効率的な管理運営に努めるとともに、施設の整備・機能の拡充及び安全・利便性の向上に努めます。

※1) QOL：(人生の満足度 quality of life)

— 目 次 —

財団事業構成

【①】各事業年度における公益目的事業等の実施状況 3～37P

落合地区事業 3～14P

■公益目的事業

公1 スポーツの振興に関する事業（落合地区）

- 1 教室事業
- 2 大会（イベント）事業
- 3 連携協力事業
- 4 施設管理運営事業

■収益事業

- 収1 飲食物品の販売に関する事業
- 収2 公益目的以外の施設貸与事業
- 収3 合宿誘致に関する事業
- 他1 その他事業

久世地区事業 15～29P

■公益目的事業

公2 スポーツの振興に関する事業（久世地区）

- 1 教室事業
- 2 大会（イベント）事業
- 3 連携協力事業

4 施設管理運営事業

■収益事業

- 収1 飲食物品の販売に関する事業
- 収2 公益目的以外の施設貸与事業
- 収4 真庭市からの業務受託事業

勝山地区事業 30～37P

■公益目的事業

- 公3 スポーツによる健康の保持及び増進に関する事業（勝山地区）
 - 1 健康増進事業
 - 2 スクール事業
 - 3 施設管理運営事業

■収益事業

- 収1 飲食物品の販売に関する事業
- 収4 真庭市からの業務受託事業

【②】当該公益法人の運営体制の充実を図るための取組 38～41P

■法人管理

- 1 役員に関する事項
- 2 職員に関する事項
- 3 理事会・評議員会

【①】各事業年度における公益目的事業等の実施状況

落合地区事業

令和7年度は、記録的な高温により熱中症リスクが高まる中、厚生労働省のガイドラインに基づき、職場および施設での熱中症対策に取り組みました。施設では、注意喚起の掲示やWBGT（暑さ指数）測定器の設置を行い、利用者の安全確保に努めました。その結果、大きな事故もなく、年間を通して各種事業を実施することができました。

また、施設の機能向上と安全性の強化を目的として、テニスコートや屋内外ゲートボール場、ハイランドおちあい、園内外灯のLED化のほか、サブアリーナの空調設備、自動火災報知設備、非常放送設備の改修を、真庭市及び工事業者と連携しながら計画的に実施しました。これにより、施設の長寿命化と利用環境の向上を図っています。

公益目的事業

（公1）スポーツの振興に関する事業（落合地区）

「落合総合公園」を活動の拠点施設として、市民誰もが個々のライフスタイルに応じて参加しやすい各種スポーツ事業を実施することで、スポーツ技術の向上はもとより、心身の健康保持・増進、介護予防や生活の質の向上に向け、スポーツ活動の一層の振興と普及を図りました。

1. 教室事業

市民を対象とし、ライフステージに合わせ、健康づくりやスポーツ技術向上など個人の様々な目標やニーズに応じたスポーツ教室を開催し、子どもから大人まで、初心者から上級者まで、幅広い年齢やレベルの人々にスポーツを楽しむ機会を提供しました。

(1)健康増進教室

教室事業名	開催日	場所	対象者	参加者
ピラティス	4月～3月 午前	白梅総合体育館 サブアリーナ	20歳以上女性	延べ273名
やさしいスッキリ ボディヨガ	4月～3月 午前	白梅総合体育館 会議室	20歳以上女性	延べ172名
体幹エクササイズ	4月～3月 午前	白梅総合体育館 サブアリーナ	20歳以上女性	延べ251名
サーキットトレーニング	4月～3月 午後	トレーニングルーム・白梅総合体育館 サブアリーナ	20歳以上女性	延べ364名
健康ストレッチ	4月～3月 午前	白梅総合体育館 サブアリーナ	20歳以上女性	延べ96名
すわってエアロ	4月～3月 午前	白梅総合体育館 サブアリーナ	20歳以上女性	延べ338名

骨盤メイキング	4月～3月 夜間	白梅総合体育館 会議室	20歳以上女性	延べ63名
トレーニング・ジム	4月～3月	トレーニング ルーム	一般利用 月間券・年間券	一般利用 延べ2,241名 月間券・年間券延べ 7,210名



ピラティス



すわってエアロ

(2) スポーツ教室

イベント事業名	開催日	場所	対象者	参加者
Y.YLINK 卓球教室	7月12日 (土)	白梅総合体育館 メインアリーナ	小・中学生	90名
トップアスリート派遣事業(シーガルズバレーボール教室)	6月29日 (日)	白梅総合体育館 メインアリーナ サブアリーナ	小・中学生	100名



卓球教室



トップアスリート派遣事業

2. 大会（イベント）事業

様々な世代を対象に、スポーツの楽しさや喜びを体感する機会や日頃の成果発表の場、また、スポーツへの関心を高めるきっかけづくりや世代間交流・障がい者交流をはじめ、指導者・ボランティア育成などスポーツを通じた地域のコミュニティづくりを促進しました。

イベント事業名	開催日	場所	対象	参加者
しらうめカップ落合招待バレーボール大会	5月18日(日)	白梅総合体育館	小学生	400名
たたいて遊ぼうドラムサークル	8月5日(火)	久世エスパスホール	放課後教室児童・一般指導者	40名
白梅杯ソフトテニス大会	8月30日(土)	落合総合公園テニス場	中学生	120名
BODYCARE CLASS	8月31日(日)	白梅総合体育館	20歳以上女性	40名
しらうめグラウンドゴルフ交流戦	11月4日(火)	サッカー場	一般	65名
親睦ゴルフ大会	11月8日(土)	Blue Resort ランドマークゴルフクラブ	一般	55名
白梅杯インドアソフトテニス大会	1月10日(土)	白梅総合体育館・テニスコート	中学生	120名
キッズサッカーフェスティバル	2月22日(日)	サッカー場	幼保・小学生	220名



キッズサッカーフェスティバル



しらうめグラウンドゴルフ交流戦

3. 連携協力事業

「総合型地域スポーツクラブしらうめスポーツクラブ」を始め、学校・団体・機関・施設等と財団の連携協は、地域スポーツの振興や発展を促進するとともに、これらの組織間で連携協力を行うことによって、地域のスポーツ活動やスポーツ文化の向上、選手の育成、健康増進、地域コミュニティの活性化を図りました。

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
(定期活動支援)				
なぎなた教室	毎月第1・第3火曜日夜間	白梅総合体育館 サブアリーナ	小学生以上	延べ102名
ヨガ・ブレイクダンス教室	毎週水曜日夜間	白梅総合体育館 サブアリーナ	高校生以上	延べ305名
ジュニアバドミントン	毎週木曜日夜間	白梅総合体育館 メインアリーナ	中・高校生	延べ1146名
ハンドボール教室	毎週金曜日夜間	白梅総合体育館 メインアリーナ	小学生以上	延べ854名
キッズバドミントン	毎週土曜日夜間	白梅総合体育館 メインアリーナ	小学生	延べ1280名
シニア野球サークル	4月～11月	多目的グラウンド	45歳以上	延べ31名
しらうめ元気塾	毎月1回日曜日午前	白梅総合体育館 サブアリーナ	高校生以上	延べ36名
大人の楽トレ教室	毎月第2・第4木曜日午後	白梅総合体育館 メインアリーナ	60歳以上	延べ40名
キッズ体操教室	前期5月～9月 後期11月～12月	白梅総合体育館 サブアリーナ	満3歳～6歳児(小学生除く)	延べ664名
健康ウォーキング	5月・6月・7月・9月・3月	市内各地	市民	延べ61名
(地域活動支援)				
ノルディックウォーキング	4月26日(土) 11月22日(土)	落合振興局周辺	市民	22名 30名
七夕企画	7月中	白梅総合体育館 玄関ホール	市民	短冊約500枚 展示
おやこ運動教室	7月13日(日)	白梅総合体育館 メインアリーナ	年中～ 小学2年生	22組
しらうめカップ小中学生バドミントン大会	1月12日(月)	白梅総合体育館 メインアリーナ	市内・新庄村 小中学生	80名

スキー・スノーボード教室 in 大山	2月15日(日)	だいせんホワイトリゾート	小学生以上	26名
リズムジャンプ体験会	3月11日(水)	白梅総合体育館 メインアリーナ	小学生以上	45名
美化活動	3月20日(金)	落合総合公園内	市民・クラブ会員	29名



ハンドボール教室



リズムジャンプ体験会

4. 施設管理運営事業

スポーツ施設の管理運営は、施設を安全かつ効果的に運営するために非常に重要な活動であるとともに、利用者が快適で安全な環境でスポーツを楽しむことができるよう、施設の維持管理と施設貸与を通じて、質の高いスポーツ体験と快適な施設空間を提供しました。

4-1 維持管理の具体的な取り組み

落合総合公園内のスポーツ施設について、真庭市との指定管理者に関する協定に基づき、地域の健康・スポーツ活動の拠点として、次の事項に留意し、施設の維持管理を行いました。

(1)安全確保

施設の安全性を確保し、利用者やスタッフの健康と安全を保障するため、施設内外の設備や構造物の点検、修繕を行いました。

- ・施設の清掃は日常清掃と定期清掃により、施設巡回や目視点検等を行いながら施設及び敷地内の清掃業務を実施しました。

・サッカー場

年間を通して緑を維持するエバーグリーン化(暖地型芝草と寒地型芝草の入れ替え)、定期的な芝刈りを実施し、利用者に快適な環境を提供しました。

・その他芝生地

定期的に芝刈りを実施し、快適な環境を維持しました。

・敷地内の植栽管理

高低木の花木剪定を実施し、景観の維持に努めました。また、落下枝、死角になりやすい樹木等は事前に剪定し、利用者の安全に配慮した管理をしました。

・グラウンド整備他

施設内のグラウンドは週1回スポーツトラクター等で整備するとともに、除草剤を定量散布防除し快適な環境を維持しました。

(2)法令遵守

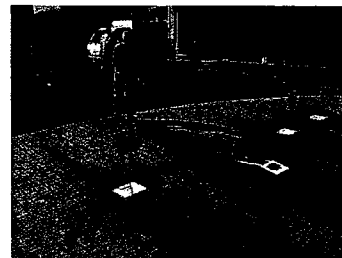
施設の法的規制や基準に適合するように保守・管理（法定点検）を行うとともに、当財団職員による日常点検・定期点検を行いました。

- ・通報、避難、誘導、消火器具の取り扱い訓練

4月24日(木)、10月23日(木)

白梅総合体育館、ハイランドおちあい 真庭消防設備指導の下実施

- ・真庭市個人情報保護条例、真庭スポーツ振興財団個人情報保護規定の遵守



(3)長寿命化

定期的なメンテナンスや修繕によって、施設の設備や構造物の寿命を延ばし、将来的なコスト削減を目指しながら管理運営を実施しました。

(主な修繕業務)

- ・真庭市

テニス場	LED化
ゲートボール場	LED化
ハイランドおちあい	LED化
園内外灯	LED化
白梅総合体育館	サブアリーナ空調設備改修
白梅総合体育館	サブアリーナ自動火災報知設備改修
白梅総合体育館	サブアリーナ非常放送設備改修
白梅総合体育館	メインアリーナ、メインスピーカー用アンプ修繕
白梅総合体育館	1階南トイレ地下漏水修繕
多目的、野球場	トイレ前配管漏水修繕
トレーニング室	トレーニング器具(ラットプルダウンシーテッドロー)更新

- ・財団

白梅総合体育館	玄関自動ドアレーダースイッチ取替
白梅総合体育館	シャワー室シャワー栓取替
白梅総合体育館	玄関ホールフローリング貼替
白梅総合体育館	南スロープタイル貼替
テニス場	Bコート人工芝部分補修

(4)緊急時の応急措置

スタッフ全員が基本的な応急措置のトレーニングを受けるとともに、救命講習などの研修を行い、緊急時に適切な行動が取れるよう管理運営を実施しました。

- ・普通救命講習 5月13日(火)真庭消防署

- ・ AED バッテリーチェック
- ・ 夜間等職員不在時における警備システムによる火災や建造物侵入等の警備

4-2 施設貸与の具体的な取り組み

落合総合公園内のスポーツ施設を貸与することにより、真庭市におけるスポーツの促進・普及、健康増進及び地域連携を支援することを目的に、次の事項に留意し、施設貸与を行いました。

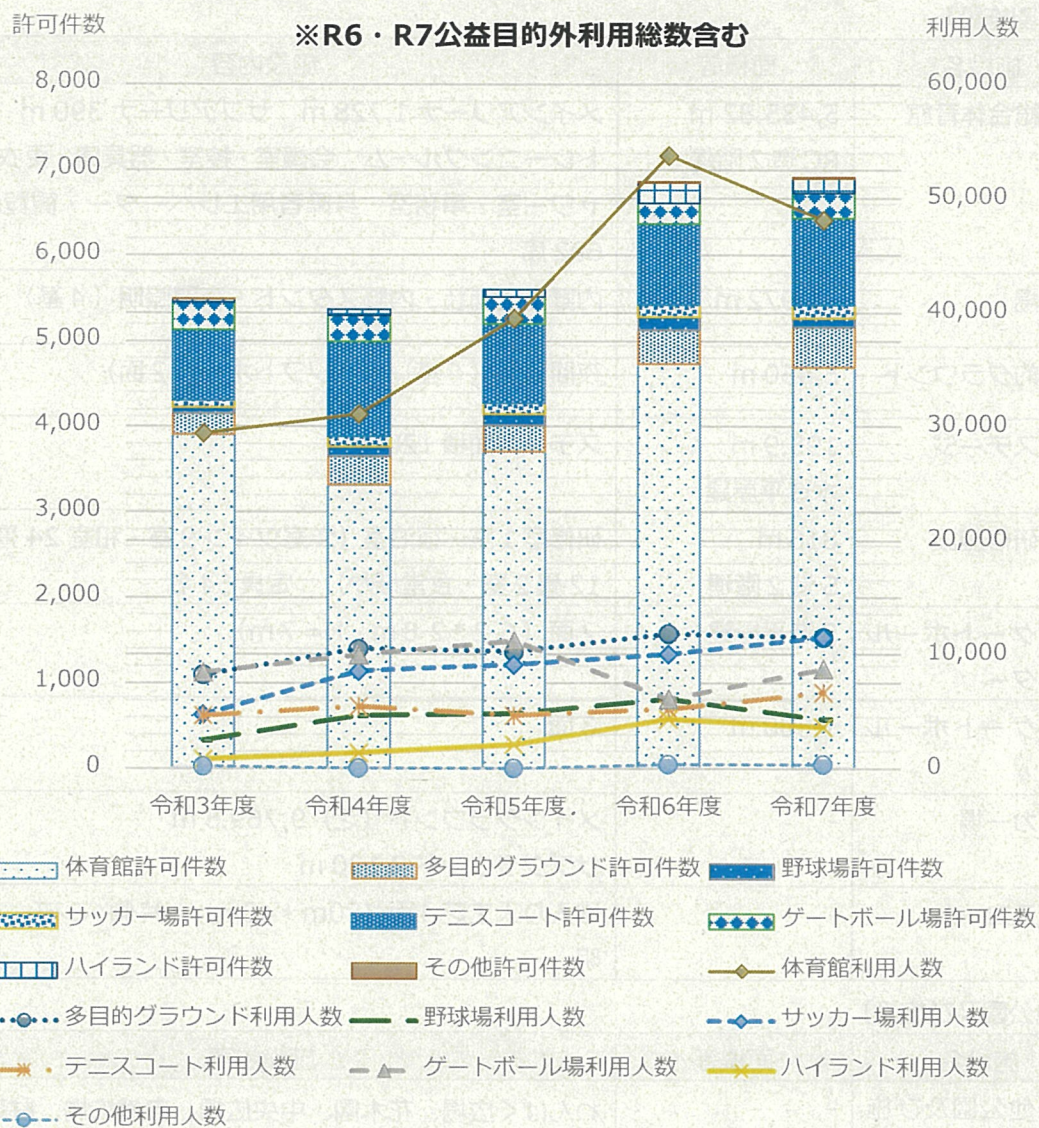
(1) 公益目的施設貸与

個人や地域のスポーツクラブ及び団体などが行うスポーツ活動のための使用を公益目的施設貸与とし、スポーツ活動以外の使用より優先して受け付けるなどの優遇措置を講じました。

【公益目的利用総数】

公園名	施設名	施設使用料（一般）		スポーツ振興（財団）		合計	
		許可件数	人数	許可件数	人数	許可件数	人数
落合総合公園	アリーナ	747	16,534	291	5,021	1,038	21,555
	サブアリーナ	608	7,581	174	2,035	782	9,616
	2階ホール	160	5,168	8	63	168	5,231
	会議室	159	3,327	192	1,399	351	4,726
	トレーニングルーム	2,241	2,241	0	0	2,241	2,241
	多目的グラウンド	471	11,085	0	0	471	11,085
	野球場	91	3,590	0	0	91	3,590
	サッカー場(芝)	89	6,530	1	65	90	6,595
	サッカー場(サバ)	37	3,700	0	0	37	3,700
	テニスコート	875	5,685	135	920	1,010	6,605
	屋内ゲートボール場	231	6,930	9	45	240	6,975
	屋外ゲートボール場	15	656	0	0	15	656
	ハイランド研修室	17	321	0	0	17	321
	ハイランド厨房	0	0	0	0	0	0
	ハイランド宿泊	58	662	0	0	58	662
	野外ステージ	1	38	0	0	1	38
	その他	0	0	1	29	1	29
	他施設実施	0	0	9	234	9	234
合 計		5,800	74,048	820	9,811	6,620	83,859

落合総合公園 年度別利用人数および件数



(2)公益目的外施設貸与

公益目的使用を優先しながら、スポーツ施設をより効率的効果的に活用する為、スポーツ活動以外の使用も対応しました。主な利用団体内容は、講習会、研修会、企業の展示会、消防訓練等です。

(3)利用料金の収納

利用料金は真庭市条例で定められた金額の範囲内で公平・公正に徴収しました。支払いは利用者が便利に支払えるよう、真庭市電子地域通貨（まにこいん）を導入しました。

『指定管理施設の概要』

◎落合地区（落合総合公園）

【有料公園施設】

施設名	面積等	施設内容
白梅総合体育館	5,435.82 m ² RC 造 2 階建	メインアリーナ 1,728 m ² サブアリーナ 390 m ² トレーニングルーム 会議室・控室・器具庫・更衣室・シャワー室・事務室・身障者用エレベーター・観覧席 2 階 692 席
野球場	11,972 m ²	内野黒土舗装・内野スタンド・夜間照明（4 基）
多目的グラウンド	8,450 m ²	夜間照明（6 基）（ソフトボール 2 面）
野外ステージ	195.9 m ² 木造平屋建	ステージ面積 120 m ²
宿泊研修施設	816 m ² S 造 2 階建	研修室 1 室・宿泊室（洋室ツイン 9 室・和室 24 畳 2 室・12 畳 2 室・食堂ほか）定員 54 名
屋内ゲートボールセンター	S 造平屋建	2 面（6.2 * 2.8 m H = 7 m）
屋外ゲートボール場	1,500 m ²	3 面
サッカー場	-	メイングラウンド（芝）9,769.5 m ² サブグラウンド 2,100 m ²
テニスコート	-	砂入り人工芝 4 面（80m * 43m）片側ベンチ 夜間照明

【その他公園及び施設】

施設名	面積等	施設内容
その他公園及び施設	-	わんぱく広場、花木園、中央広場、自然広場、駐車場

4-3 その他公益目的事業促進のための取り組み

公益目的事業の促進のため、次の事項に留意し、積極的に取り組みました。

(1)スポーツ情報発信事業

施設の適切な管理及び円滑な利用促進を行うとともに、施設の魅力や事業内容を積極的に P R しました。

媒 体	内 容
ホームページ	公園案内
X（旧 Twitter）	スポーツ施設利用案内

Instagram	スポーツ情報
Facebook	イベント情報
LINE	アクセス情報
真庭いきいきテレビ	草木・野鳥等
告知端末	の情報など
紙面	



『効果的な広報活動』

- 不特定多数へ向けた広報活動から、コアな利用者へ向けたものまで情報媒体を複層的に積極活用
- 費用対効果の高いツール選択と運用をはかることにより、実効性を向上
- パンフレット・チラシ类等PRツールを作成・設置
- 施設外で利用促進活動を実行
- 当施設で活動する団体・個人に施設利用等の紹介を依頼

(2) 美化活動事業

様々な美化活動を行い、施設の魅力向上につながる管理運営を行いました。

内 容	実施時期
●イルミネーション	冬季
●季節に応じた飾りつけ	七夕(7月中)、クリスマス、正月
●利用者、地域住民と連携した美化活動	通年



収益事業

公益目的事業を推進・寄与する目的で、収益事業を行い収益の一部を公益目的事業に繰り入れています。

(収1) 飲食物品の販売に関する事業

合宿、大会時等の弁当注文やハイランドおちあいでの食事提供を行うとともに、公園内に自動販売機を設置、スポーツ施設利用者のためにスポーツ用品・資材の貸出販売を行いました。

事業	場所	利用者	事業内容
飲食販売事業	ハイランドおちあい内	合宿・大会参加者	合宿・大会等の参加者に飲食の提供を行いました。販売数3,679食
自動販売機設置事業	落合総合公園内	一般	自販機業者が設置し、売上の15~20%を設置手数料として収入しました。 ・設置台数：6台

スポーツ用品・ 資材貸出販売事 業	落合総合 公園内	スポーツ施 設利用者	ラインパウダー ラインテープ等の販売 移動式放送設備 スポーツ用品の貸出を行いました。
-------------------------	-------------	---------------	--

（収２）公益目的以外の施設貸与事業

公益目的の使用を優先しながら、各施設の有効利用を図るため、一般市民、企業、団体に公益目的以外の施設貸与を行いました。

【公益目的外利用総数】

公園名	施設名	件数	人数
落合総合公園	アリーナ	3	1,380
	サブアリーナ	9	825
	2階ホール	4	222
	会議室	49	507
	多目的グラウンド	3	423
	野球場	10	703
	テニスコート	8	20
	サッカー場（芝）	0	0
	サッカー場（サワ）	1	30
	屋内ゲートボール場	15	664
	屋外ゲートボール場	21	395
	ハイランドおちあい研修室	60	2,025
	ハイランドおちあい宿泊	4	45
	野外ステージ	1	24
	その他	2	0
合 計		190	7,263

(収3) 合宿誘致に関する事業

落合総合公園内のスポーツ施設の利用促進を図るため、市内外及び県外のスポーツ関係者（学校・企業・団体等）を対象に、真庭観光局及び旅行代理店と連携協力して合宿誘致を行いました。

公園名	施設名	合宿誘致	
		許可件数	人数
落合総合公園	アリーナ	18	777
	サブアリーナ	3	118
	会議室	25	899
	多目的グラウンド	0	0
	野球場	0	0
	サッカー場（芝）	21	652
	サッカー場（サバ）	5	522
	テニスコート	0	0
	屋内ゲートボール場	1	50
	ハイランドおちあい研修	0	0
	ハイランドおちあい宿泊	31	544
合 計		104	3,562

(他1) その他事業

公益目的事業、収益事業のいずれにも該当しない事業のうち、小規模な事業や単年度的・臨時的な事業について、必要に応じて実施しました。

事業	場所	対象者	事業内容
その他事業	レストハウスしらうめ	無人キャッシュレス スマートストア多店舗展開事業	レストハウスしらうめ（指定管理施設外）を無人キャッシュレス スマートストア多店舗展開事業に貸出（賃貸事業）を行いました。

久世地区事業

真庭市の施策を踏まえ、令和7年度においても当該施設を本市のスポーツ振興の中核施設として位置付け、関係施設との連携を図りながら、安心・安全な公園機能の充実に努めました。

また、市民が生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境の整備を推進するとともに、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象とした各種スポーツ事業を実施し、心身の健康の保持増進及び生活の質の向上に寄与しました。さらに、各種スポーツ団体、市民団体及び関係機関との連携を強化し、スポーツを通じた共生社会の実現及び地域の活性化に資する取組を推進するとともに、持続可能なスポーツ環境の充実に努めました。

加えて、部活動の地域展開に向けた実証事業及び地域スポーツ活動の推進に取り組み、指導者の確保・育成並びに運営体制の整備を進めることで、地域におけるスポーツ活動基盤の強化を図りました。なお、北町公園内の久世体育館の老朽化に伴う解体により事業実施環境に変化が生じる中、旧久世校地等を活用した代替措置を講じ、事業の継続性の確保と利用者サービスの維持向上に努めました。

公益目的事業

(公2) スポーツの振興に関する事業（久世地区）

「久世地区公園（北町・宮芝・真庭やまびこ公園）及び旧真庭高校久世校地」を活動の拠点施設として、市民誰もが個々のライフスタイルに応じて参加しやすい各種スポーツ事業を実施することで、スポーツ技術の向上はもとより、心身の健康保持・増進、介護予防や生活の質の向上に向け、スポーツ活動の一層の振興と普及を図りました。

1. 教室事業

市民を対象とし、ライフステージに合わせ、健康づくりやスポーツ技術向上など個人の様々な目標やニーズに応じたスポーツ教室を開催し、子どもから大人まで、初心者から上級者まで、幅広い年齢の人々にスポーツを楽しむ機会を提供しました。

(1)健康増進教室

事業名	開催日	場 所	対象者	参加者
まにわ大運動会	1月25日（日）	白梅総合体育館	在住・在勤者	30チーム 117名

(2) スポーツ教室

事業名	開催日	場 所	対象者	参加者
アドベンチャーパーク（前期）	5月13日～ 7月15日 全10回	旧久世校地体育館	小学4年～6年	延べ185名

アドベンチャーパーク（後期）	10月7日～ 12月9日 全10回	旧久世高校体育館	小学4年～6年	延べ165名
キッズパーク（前期）	5月15日～ 7月17日 全10回	旧久世校地体育館	小学1年～3年	延べ196名
キッズパーク（後期）	10月9日～ 12月11日 全10回	旧久世高校体育館	小学1年～3年	延べ191名
子どもの自転車 乗り方教室	5月25日（日）	やまびこ多目的 グラウンド	年中・年長・小1及び 保護者	13組 （26名）
ジュニア・指導者 向け研修会 （ACP・モルック）	7月24日（木）	勝山文化センター	SUMMERSCHOOL 参加者	30名 （派遣2名）
ジュニア・指導者 向け研修会 （ACP）	10月29日 （水）	白梅総合体育館	木山こども園	親子99名 （派遣1名）
ジュニア・指導者 向け研修会 （リズ&ジャンプ）	3月11日（水）	白梅総合体育館	学校・保育園・こども 園関係者、地域ス ポーツ指導者他	45名
ユニバーサル スポーツ普及教室 （ホッパ・スカットホー ル）	9月18日（木）	久世公民館	市シニアクラブ 連合会女性部	26名 （派遣2名）
ユニバーサル スポーツ普及教室 （ターゲットホッパ・デ ィスケット）	10月14日 （火）	久世公民館	すまいるシニア大楽	29名 （派遣2名）
ユニバーサル スポーツ普及教室 （グラントゴルフ）	11月16日 （日）	久世中学校グラウ ンド	DAI 自主組織	21名 （派遣1名）



キッズパーク



ジュニア向け派遣指導

2. 大会（イベント）事業

様々な世代を対象に、スポーツの楽しさや喜びを体感する機会や日頃の成果発表の場、また、スポーツへの関心を高めるきっかけづくりや世代間交流・障がい者交流をはじめ、指導者・ボランティア育成などスポーツを通じた地域のコミュニティづくりを促進しました。

事業名	開催日	場 所	対象者	参加者
トレジャー ウォーキング まにわ探検隊	6月8日（日）	勝山地区	市民	15チーム （59名）
2025 ボッチャ 交流大会inまにわ	11月3日 （月・祝）	白梅総合体育館	市民（小学生以上）	23チーム 72名
ジュニアスポーツ 体験会	3月20日 （金・祝）	落合総合公園内	市内小学5・6年生 中学生	100名



まにわ大運動会



ジュニアスポーツ体験会

3. 連携協力事業

「総合型地域スポーツクラブ・スポレくせ」を始め、学校・団体・機関・施設等と財団の連携協力は、地域スポーツの振興や発展を促進するとともに、これらの組織間で連携協力を行うことによって、地域のスポーツ活動やスポーツ文化の向上、健康増進、介護予防、地域コミュニティの活性化を図りました。

事業名	開催日	場 所	対象者	参加者
バドミントン	4月～3月	久世中学校	年長～中学生家族	延べ 1,481名
			中学生以上	延べ 286名
ソフトテニス	4月～3月	落合総合公園	小中学生	延べ 255名
			高校生以上	延べ 387名
ソフトバレーボール	4月～3月	旧久世校地体育館	大人 初心者	延べ 1,085名
		久世中学校		延べ 1,755名
グラウンドゴルフ	4月～3月	宮芝グラウンド	大人 初心者	延べ 2,248名
卓球	4月～3月	旧久世校地体育館	大人	延べ 374名
		勝山スポーツセンター		延べ 911名
ラージボール卓球	4月～3月	旧久世校地体育館	大人	延べ 262名
		久世中学校		延べ 167名
ピックルボール	4月～3月	旧久世校地体育館	大人	延べ 926名
ウォーキング	4月～3月	久世地内他	大人	延べ 262名
ルディックウォーキング	4月～3月	久世地内他	大人	延べ 118名
楽楽エンジョイ	4月～3月	久世産業学習館	大人	延べ 95名
(地域活動支援事業)				
定期的に運動、スポーツをしていない市民が参加しやすい交流会の開催を実施しました。				
2025 ピックルボールをやってみよう！	4月29日 (火・祝)	白梅総合体育館	ピックルボール 愛好家	26名
グラウンドゴルフ大会	5月23日(金)	やまびこ スタジアム	会員	25名
ソフトテニス大会	6月15日(日)	落合総合公園 テニス場	ソフトテニス 愛好家	32ペア (64名)

モルック交流会	10月13日 (月・祝)	旧久世校地体育館	会員・家族 SC岡山協議会	15チーム (40名)
ウォーキング遠征	11月22日(土)	兵庫県	会員・家族	29名
ソフトバレーde 交流会	1月23日(金) 2月6日(金)	旧久世校地体育館	昭和生まれ会員	13チーム (延べ140名)
ソフトテニス講習会	2月11日 (水・祝)	白梅総合体育館	市内外 小・中学生、一般	97名
バドミントン講習会	3月22日(日)	白梅総合体育館	市内小中学生 保護者	54名
介護予防事業(ささえあいデイサービス 健康ひろば)	毎週月曜日 (40回)	久世産業学習館	要支援 1.2 ほか	延べ 688 名
スポーツ協会が行う大会等の要項作成、 会場手配等の支援		市内スポーツ協会	地域におけるスポーツ活動の推進及び地域コミュニティの活性化を図るため、関係団体との連携を念頭に、スポーツ振興に関する各種支援体制の整備及び対応を行いました。本年度においては、各種団体からの要請に応じて、支援・協力・相談対応等できる体制を維持し、地域スポーツ活動を支える基盤づくりに努めました。	
学校の PTA 行事や自治会のスポーツ行事にルール説明・審判、進行役等でサポート		学校・自治会		
スポーツ実施に向けた相談対応		市民・各団体		
地域団体が主体となって開催する祭り、イベント等への連携協力		各種実行委員会等		

4. 施設管理運営事業

スポーツ施設の管理運営は、施設を安全かつ効果的に運営するために非常に重要な活動であるとともに、利用者が快適で安全な環境でスポーツを楽しむことができるよう、施設の維持管理及び施設貸与を通じて、質の高いスポーツ環境及び快適な施設空間の提供に努めました。

4-1 維持管理の具体的な取り組み

久世地区公園(北町・宮芝・真庭やまびこ)のスポーツ施設について、真庭市との指定管理者に関する協定に基づき、地域の健康及びスポーツ活動の拠点施設として、次の事項の留意し、適正な管理運営を実施しました。

(1)安全確保

施設の安全性を確保し、利用者及び職員の安全を確保するため、施設内外の設備や構造物について、日常点検及び定期点検を体系的に実施するとともに、不具合箇所の早期発見及び迅速な修繕対応に努めました。

また、職員による施設巡回を定期的に行い、危険箇所の有無や利用状況の確認を行うとともに、必

要に応じて注意喚起表示の設置や利用制限等の措置を講じることで、事故の未然防止に取り組みました。さらに、日常清掃及び定期清掃の実施により、施設内外の衛生環境の維持及び転倒・滑落等のリスク低減を図るとともに、利用者が安全かつ快適に利用できる環境の確保に努めました。加えて、設備機器の適正な管理及び使用方法の周知を徹底し、利用者及び職員双方の安全意識の向上を図ることで、安全管理体制の強化に取り組みました。

(2)法令遵守

施設の管理運営に当たっては、関係法令及び各種基準に基づく法定点検を適切に実施するとともに、職員による日常点検及び定期点検を行い、適正な維持管理に努めました。

主な取組は以下のとおりです。

- ・ 消防設備の自主点検（やまびこスタジアム野球場、久世産業学習館：4月、7月、10月、1月）
- ・ 消火器取扱訓練、通報訓練及び避難訓練の実施（5月22日、11月27日／真庭消防設備指導）
- ・ 施設点検（北町公園、宮芝公園、真庭やまびこ公園：毎月実施）
- ・ 遊具点検（北町公園、宮芝公園：毎月実施）
- ・ 真庭市個人情報保護条例及び財団個人情報保護規定の遵守



(3)長寿命化

施設の機能維持及び長寿命化を図るため、基本協定書に基づき真庭市と役割分担を行いながら、計画的なメンテナンス及び修繕を実施し、将来的な維持管理のコストの抑制に努めました。

主な修繕内容は以下のとおりです。

- ・ やまびこスタジアム多目的トイレ修繕
- ・ 久世産業学習館ベッド修繕
- ・ スポーツトラクター修繕
- ・ スポーツ会館非常灯照明器具修繕
- ・ やまびこスタジアム野球場ベンチフェンス修繕 ほか

(4)緊急時の対応体制

緊急時における迅速かつ適切な対応を図るため、職員に対する応急手当及び救命講習等の研修を実施するとともに、各種設備の点検及び警備体制の確保に努めました。

主な取組は以下のとおりです。

- ・ 普通救命救急講習の受講（5月13日／真庭消防署）
- ・ AEDの定期点検（バッテリー確認等）
- ・ 夜間等職員不在時における警備システムによる監視体制の維持



4-2 施設貸与の具体的な取り組み

久世地区公園（北町・宮芝・真庭やまびこ）のスポーツ施設の貸与については、真庭市におけるスポーツの促進及び普及、健康増進並びに地域連携の推進を目的として、関係法令及び条例に基づき、適正かつ公平な運用に努めました。

(1)公益目的施設貸与

個人及び地域のスポーツクラブ、各種団体等が実施するスポーツ活動については、公益目的施設貸与として位置付け、スポーツ活動以外の利用に優先して受付を行うとともに、利用調整を適切に実施しました。また、利用者のニーズに応じた柔軟な施設運用に努めることで、幅広い世代の市民に対するスポーツ活動の場の提供及び利用促進を図りました。

(2)公益目的外施設貸与

施設の有効活用を図る観点から、スポーツ活動以外の用途についても貸与を行いました。実施に当たっては、公益目的利用を優先する運用を基本としつつ、企業研修、地域行事、各種会議等の利用に対しても、公益目的外施設貸与の趣旨について丁寧な説明を行い、適切に対応しました。

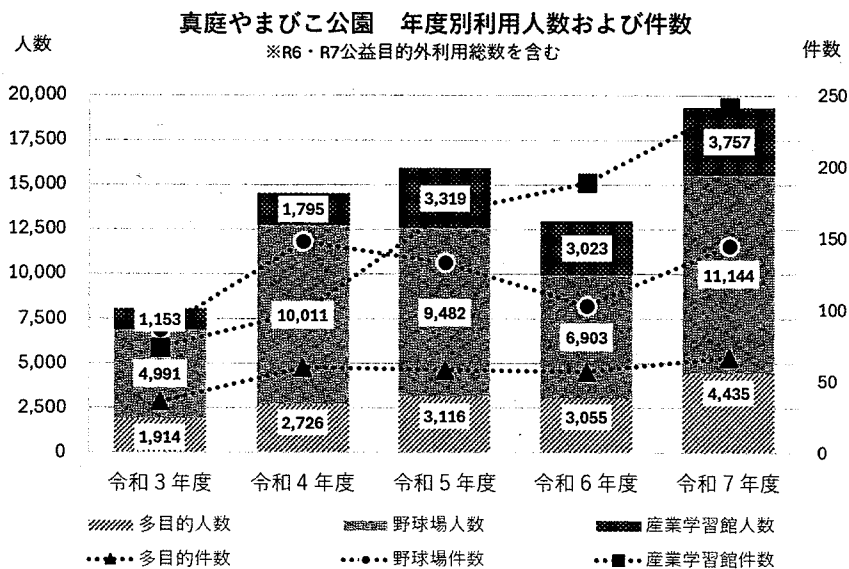
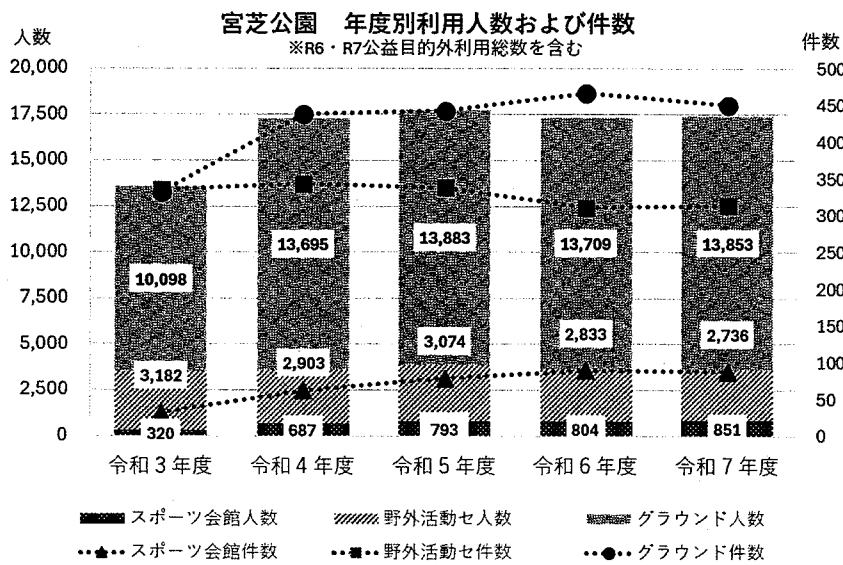
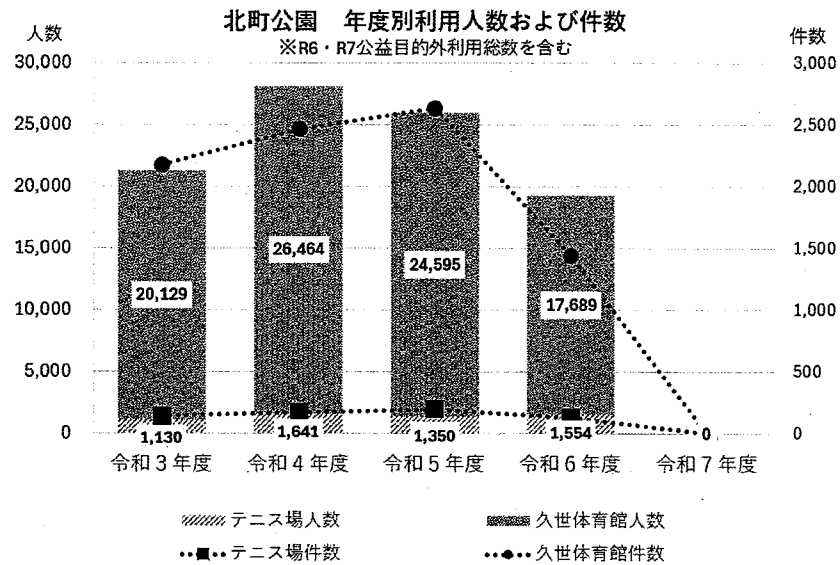
(3)利用料金の収納

利用料金については、真庭市条例に基づき、適正かつ公平に徴収を行いました。また、利用者の利便性向上を図るため、現金による支払いに加え、電子決済（まにこいん）を導入し、多様な支払方法に対応することで、円滑な施設利用環境の整備に努めました。

公益目的施設貸与及び公益目的外施設貸与のいずれにおいても、適正な運用のもと、多くの市民及び団体に施設をご利用いただき、スポーツ活動の促進及び地域交流の推進に寄与しました。
以上の取り組みの結果、令和7年度における施設貸与の実施は次のとおりとなりました。

【公益目的利用者数】

公園名	施設名	施設利用		スポーツ振興（財団）		合計	
		許可件数	人数	許可件数	人数	許可件数	人数
宮芝公園	宮芝グラウンド	275件	10,733人	163件	2,354人	438件	13,087人
	スポーツ会館	36件	438人	0件	0人	36件	438人
	久世野外活動センター	294件	2,268人	0件	0人	294件	2,268人
真庭 やまびこ 公園	スタジアム 野球場	124件	10,611人	1件	25人	125件	10,636人
	多目的グラウンド	55件	3,369人	1件	26人	56件	3,395人
	久世産業学習館	100件	2,074人	61件	730人	161件	2,804人
他施設実施		—	—	378件	5,639人	378件	5,639人
合 計		884件	29,493人	604件	8,774人	1,488件	38,267人



「指定管理施設の概要」

本年度において管理運営を行った指定管理施設の概要は、次のとおりです。

各施設については、利用者の安全確保及び利便性向上に配慮しながら、適正な維持管理及び運営に努めました。

□久世地区（北町・宮芝・真庭やまびこ公園）

【有料公園施設】

施設名	面積等	施設内容
久世テニス場	－	クレーコート2面
宮芝グラウンド	12,641 m ²	夜間照明（6基）
宮芝スポーツ会館	216 m ² （S造2階建）	研修室、事務室ほか
真庭やまびこスタジアム多目的グラウンド	9,386 m ²	真砂土
真庭やまびこスタジアム野球場	19,142 m ²	内外野人工芝、放送室、倉庫、更衣室、事務室、観覧席（2階1,374席）
久世産業学習館	596.34 m ² （木造平屋建）	学習室・研修室・宿泊室（和室8畳2室・洋室2室・調理場・食堂ほか）
久世野外活動センター	9,642 m ²	芝生広場

【その他公園及び施設】

施設名	面積等	施設内容
その他公園及び施設	－	北町公園内施設 宮芝公園内施設 真庭やまびこ公園内施設

4-3 その他公益目的事業促進のための取り組み

公益目的事業の促進を図るため、情報発信機能の強化及び施設環境の向上に資する取組を実施し、利用者サービスの向上及び施設利用の促進に努めました。

(1) スポーツ情報発信事業

施設の適切な管理運営及び円滑な利用促進を図るため、各種媒体を活用し、施設案内や事業情報等の積極的な情報発信を行いました。特に、ホームページやSNS等のデジタル媒体と、紙媒体や地域メディアを組み合わせた多角的な情報発信に取り組み、幅広い層への周知及び利用促進に努めました。

□主な情報発信媒体及び内容

媒 体	内 容
ホームページ	公園案内、スポーツ施設利用情報、スポーツ情報、イベント情報、アクセス情報、草木等の情報、写真を活用した施設の魅力発信、イベント周知、利用促進に関する広報 など
X（旧 Twitter）	
Instagram	
Facebook	
LINE	
真庭いきいきテレビ	
告知端末	
紙面	

□効果的な広報活動の取組

- ・不特定多数への広報から既存利用者への情報提供まで、目的に応じた媒体の使い分けを行い、効果的な情報発信に努めました。
- ・費用対効果を踏まえた媒体選定及び運用を行い、広報の実効性向上を図りました。
- ・チラシ等の広報ツールを作成・配布し、施設利用の促進に努めました。
- ・施設外での広報活動を実施するとともに、利用団体等との連携により情報発信の拡充を図りました。

（２）美化活動事業

施設の魅力向上及び快適な利用環境の確保を目的として、地域住民及び関係団体と連携し、各種美化活動を実施しました。また、季節に応じた装飾や景観づくりを行うことで、利用者に親しみやすい施設環境の創出に努めました。

□主な実施内容

内容	実施時期
イルミネーション	冬季
季節装飾	七夕（6月23日～7月7日）、クリスマス、正月期
利用者・地域住民と連携した美化活動	通年



七夕飾り



花植え（美化活動）

収益事業

公益目的事業の推進及び充実を図るため、収益事業を実施し、その収益の一部を公益目的事業へ繰り入れることで、安定的な事業運営に努めました。

（収１）飲食物品の販売に関する事業

利用者の利便性向上を目的として、管理施設内に自動販売機を設置し、飲料の提供を行うとともに、施設利用者及び各種団体に対してスポーツ用品及び資材の販売ならびに貸出を実施し、サービスの向上を図りました。自動販売機については、民間事業者による設置とし、売上に応じた手数料収入を得ることで、施設運営の財源確保に努めました。

□実施内容

事業	地区名	区分	事業内容
飲食物品販売事業	久世地区	自動販売機設置	自販機業者による設置とし、売上の15～20%程度を設置手数料として収入 設置場所：旧久世校地2台 宮芝公園2台 真庭やまびこ公園2台 計6台
		スポーツ用品・資材貸出販売	ラインパウダー ラインテープ等の販売 スポーツ用品の貸出

（収２）公益目的以外の施設貸与事業

公益目的施設貸与を優先することを基本としつつ、施設の有効活用を図るため、一般市民、企業及び各種団体に対し、公益目的以外の施設貸与を実施しました。

実施に当たっては、公益目的利用との調整を適切に行いながら、各施設の特性を踏まえた運用に努めるとともに、利用者に対して公益目的外施設貸与の趣旨について説明を行い、適正に対応しました。

また、企業研修、各種会議、地域行事等、多様な用途での利用に供することにより、施設の稼働率向上及び地域交流の促進に寄与しました。

【公益目的外利用総数】

公園名	施設名	施設使用	
		許可件数	人数
宮芝公園	宮芝グラウンド	13件	766人
	スポーツ会館	52件	413人
	久世野外活動センター	20件	468人
真庭 やまびこ公園	スタジアム野球場	19件	508人
	多目的グラウンド	11件	1,040人
	久世産業学習館	70件	953人
合 計		185件	4,148人

(収4) 真庭市からの業務受託事業

真庭市から各種事業を受託し、それぞれの業務目的を踏まえ、関係機関と連携を図りながら適正かつ円滑に業務を実施しました。また、施設管理、地域スポーツの推進、人材育成、防災意識の向上など、多岐にわたる分野において市民サービスの向上及び地域課題の解決に寄与するとともに、公益目的事業の推進に資する取組を行いました。

1. 施設管理・運営業務

【久世地区小中学校施設の使用に関する業務】

久世地区小中学校の運動場、屋内運動所及び照明設備の使用に関する業務について、予約受付・調整、鍵の保管及び貸出返却の確認、納付書の発行等を適切に実施しました。

また、利用者からの問い合わせ対応や利用ルールの周知を行い、学校教育活動に支障をきたすことのないよう配慮しながら、市民が円滑に施設を利用できる環境の整備に努めました。

対象施設：6校（遷喬小学校、米来小学校、草加部小学校、檜邑小学校、余野小学校、久世中学校）

【旧久世高校体育館等管理業務】

旧久世高校体育館、武道場及び関連施設について、利用受付、施設の維持管理、利用調整等の業務を実施しました。また、スポーツ及び文化の振興、コミュニティ活動の推進及び教育活動の促進を図るとともに、各種活動の拠点として市民の心身の健全な発達に寄与するとともに、適切な運営に努めました。

場 所：旧久世高校体育館、武道場、管理棟（旧校舎の一部）、駐車場等

令和7年度4月～3月

施設名		区分	施設使用料					個人利用者					合計	
			市内者		市外者		料金 (円)	市内者		市外者		料金 (円)	人数	料金 (円)
			回数	人数	回数	人数		回数	人数	回数	人数			
旧 久 世 高 校	体 育 館	午前	391	5,525	4	277	461,280	3	3	0	0	450	5,805	461,730
		午後	392	2,447	1	9	257,380	0	0	0	0	0	2,456	257,380
		夜間	721	9,023	0	0	569,270	0	0	0	0	0	9,023	569,270
	武 道 場	午前	11	406	0	0	9,520	0	0	0	0	0	406	9,520
		午後	18	54	0	0	5,460	0	0	0	0	0	54	5,460
		夜間	369	5,028	0	0	120,120	0	0	0	0	0	5,028	120,120
合 計			1,902	22,483	5	286	1,423,030	3	3	0	0	450	22,772	1,423,480

【旧保育園跡CLTトイレ等管理業務】

北町公園内トイレの代替施設として整備されたCLTトイレ及び駐車スペースについて、日常清掃、消耗品補充、施設開閉管理、環境整備等を実施しました。また、駐車スペースの簡易整備や敷地内の草刈り・落ち葉清掃等を行い、公園と一体的な利用環境の維持に努めるとともに、関係課との連絡調整を適宜行い、施設の適正な維持管理を図りました。

【旧保育園跡CLTトイレ等防犯カメラ設置監視業務】

CLTトイレ及び駐車スペースにおいて防犯カメラを設置し、遠隔監視体制を構築しました。運用にあたっては、通信環境の維持管理及び機器の定期点検を実施するとともに、異常の有無を適宜確認し、不審行為の未然防止及びトラブルの早期対応に努めました。なお、業務期間中に重大な事故・災害等は発生せず、安全な利用環境の確保を図ることができました。

2. 維持管理・環境整備業務

【ラジコン草刈機管理業務】

ラジコン草刈機神刈について、保管、貸出管理、予約状況の把握、使用後の点検及びメンテナンスを実施しました。これにより、公共施設管理の効率化及び作業負担の軽減を図るとともに、安全かつ円滑な機器運用に努めました。※貸出件数：16件（雨天時キャンセル除く）

【宮芝公園周辺除草業務】

宮芝公園周辺の法面において、雑草の繁茂による景観の悪化及び視認性の低下を防止するとともに、利用者の安全確保を図るため、除草作業を実施しました。作業に当たっては、法面の状況に応じた適切な機材及び作業方法を用い、安全対策を徹底したうえで効率的に作業を行いました。

【旧久世高校関連施設草刈業務】

旧久世高校体育館及び運動グラウンド等において、草刈り作業を実施し、施設利用に支障が生じないよう環境整備を行いました。広範囲にわたる敷地について、作業計画を立てて効率的に実施するとともに、安全面に配慮しながら作業を行い、景観の維持及び利用環境の向上に寄与しました。

3. 地域スポーツ・人材育成関連業務

【地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証業務】

部活動の地域展開に向け、地域クラブ活動の体制整備、運営方法の検討、指導者の確保及び育成等の取組を実施しました。また、安全管理体制の整備や費用負担の在り方、責任主体の明確化などについて検討を行い、課題の整理及び今後の方向性の検討を進めました。さらに、活動の実証を通じて、持続可能な地域スポーツ環境の構築に向けた基礎的なデータ及び知見の蓄積を図りました。

・実施した地域クラブ活動種目総数 8 種目

サッカー（落合・北房エリア）（蒜山・湯原・勝山・久世エリア）

ソフトテニス（落合・北房エリア）（蒜山・湯原・勝山・久世エリア）

卓球（北房エリア）（落合・久世・勝山・湯原エリア）（蒜山エリア）

ハンドボール（市内全域）

バドミントン（市内全域）

バレーボール（落合・北房エリア）（久世・勝山・湯原エリア）（蒜山エリア）

陸上競技（市内全域）

剣道（市内全域）

・活動登録人数

北房中 17 名・落合中 90 名・久世中 61 名・勝山中 32 名・湯原中 3 名・蒜山中 45 名・津山中 1 名

※剣道部（落合中・北房中・久世中・その他延べ 34 名）

・全体の指導者数 91 名

指導者の主な属性（スポーツ少年団・スポーツ協会・総合型地域スポーツクラブ・兼職兼業教員等）

・収支バランス

収入 補助金 85.5% 参加費 9.7% 保険料 4.8%

支出 地域クラブ活動費 77.7% 事務局運営費 21.3% その他 1%



ソフトテニス



バレーボール（合同練習）

【令和7年度真庭市スポーツ・文化人材バンク募集周知・受付等業務】

地域における指導者及びサポーターの確保を目的として、登録者の募集、受付及び情報管理を実施しました。登録者の拡充により、地域スポーツ及び文化活動の担い手確保に寄与するとともに、今後の地域クラブ活動推進に向けた基盤整備を図りました。

・登録件数

スポーツ 118名（内指導者 104名、サポーター14名）

文 化 13名（内指導者 13名、サポーター 0名）



4. イベント・普及啓発業務

【ユニバーサルスポーツ等体験イベント事業委託業務】

障がいの有無にかかわらず誰でも参加できるユニバーサルスポーツ等の体験イベントを開催し、パラスポーツを通じて障がい者への理解を深めていくとともに、誰でもできるパラスポーツをはじめとするユニバーサルスポーツの普及や、スポーツ及び運動離れした市民（健常者及び障がい者）へのきっかけづくりを行い、スポーツ及び運動の促進に努めました。

場 所：落合総合公園 白梅総合体育館

参加者数：約 500 名

開催内容：車いすハンドボール、ターゲットボッチャ、卓球バレー、インドアモルック、フライングディスク、スポンジタワー、ボルダリング、デフリンピック特設コーナー、健幸コーナー、防災コーナー、まにこいん、福祉事業所物販、福祉車両展示・試乗、AI 姿勢分析、フードコーナー他

関係各課：スポーツ・文化振興課、健康推進課、福祉課

協力団体：真庭スポーツ推進委員会、市内総合型地域スポーツクラブ、真庭歯科医師会、日本生命岡山支社、住友生命、看護協会真庭支部、金田病院がん相談支援センター、岡山トヨタ自動車株式会社、まにわ防災ネット



ユニバーサルフェスティバル



福祉車両展示

【真庭市地域防災力育成強化事業委託業務】

真庭市地域防災計画に基づき、「減災」の考え方を防災の基本理念として、住民一人ひとりが自ら行う防災活動や地域の防災力強化に取り組みました。また、出前講座や広報活動を通じて幅広い層への啓発を行うとともに、地域の実情に応じた防災活動の支援を行いました。

(1) 地域、自治会、自主防災組織、学校等地域防災力育成強化業務	31件(延べ1,655名)
(2) 防災関連イベントの開催	15件(延べ386名)
(3) 地域防災力育成強化に関する広報活動	31件
(4) 危機管理課の主催する研修会等に対する企画・運営 その他意識調査等の実施	1件



防災士勉強会



防災啓発活動

本年度の受託業務については、真庭市との連携のもと、施設管理運営、地域スポーツの推進、人材育成、防災力向上及び地域環境整備等の各分野において、それぞれの事業目的に基づき適切に業務を実施しました。特に、部活動の地域展開に向けた実証事業やスポーツ・文化人材バンク事業を通じて、地域スポーツクラブ活動を支える体制整備及び人材確保に取り組むとともに、ユニバーサルスポーツ体験イベントや防災関連事業の実施により、多様な市民が参加できる地域づくり及び地域課題への対応を推進しました。また、施設管理業務においては、安全性及び利便性の確保に努めるとともに、老朽化施設や代替施設への対応を含め、地域のスポーツ・交流活動の拠点機能の維持に努めました。今後においても、関係機関及び地域団体との連携を一層強化し、地域ニーズを的確に把握しながら、公益性及び地域性を踏まえた質の高い事業運営と市民サービスの向上に努めてまいります。

勝山地区事業

令和7年度も真庭市及び関係機関や各種団体と協議調整しながら各種事業を進めました。また、スポーツ振興とスポーツビジネスの融合を目指し、フィットネス・スクール会員を中心としたサービスの向上と安定した収益性を追求するとともに、スポーツを通じた健康増進、運動意欲の向上を図りました。

公益目的事業

(公3) スポーツによる健康の保持及び増進に関する事業（勝山地区）

「健康増進施設・水夢」を拠点施設として、スポーツを通じ、市民の健康を促進し、生活の質を向上させるため、市民のニーズに応じた参加しやすいプログラムを提供することにより、「市民皆健康」を目指し、スポーツによる市民と地域コミュニティの健康の保持・増進を図りました。

1. 健康増進事業

市民にスポーツや運動を通じて、健康促進を目指すための健康プログラムや講座を提供するとともに市民の身体的、精神的、社会的健康を総合的にサポートし、健康的な生活を促進しました。

(1) フィットネス

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
リラックスヨーガ	毎週月曜日	スタジオ	16歳以上	述べ158名
エナジーフロー ヨーガ	毎週月曜日	スタジオ	16歳以上	述べ270名
チャレンジエアロ	毎週月曜日	スタジオ	16歳以上	述べ318名
ちょいトレ	毎週月曜日	スタジオ	16歳以上	述べ304名
リズム天国	毎週月曜日	スタジオ	16歳以上	述べ311名
イージーヨガ	毎週水曜日	スタジオ	16歳以上	述べ201名
ストレッチヨガ	毎週水曜日	スタジオ	16歳以上	述べ511名
ジムトレ&ワンツース 運動	毎週水曜日	スタジオ	16歳以上	述べ569名
ZUMBA	毎週水曜日	スタジオ	16歳以上	述べ555名
健康体操	毎週木曜日	スタジオ	16歳以上	述べ515名
バランスエクササイズ	毎週木曜日	スタジオ	16歳以上	述べ973名
スローブレイクレッ スン	毎週木曜日	スタジオ	16歳以上	述べ146名
ピラティス	毎週金曜日	スタジオ	16歳以上	述べ792名
アロマヨガ	毎週金曜日	スタジオ	16歳以上	述べ317名
すこやかストレッチ	毎週土曜日	スタジオ	16歳以上	述べ717名
フットボクシング	毎週金曜日	スタジオ	16歳以上	述べ376名

リズムステップ	毎週木曜日	スタジオ	16 歳以上	述べ 95 名
体力測定	毎週月曜日	ジム	16 歳以上	述べ 21 名



バランスエクササイズ



ピラティス

(1)スイミング

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
初心者水夢	毎週月曜日	プール	16 歳以上	延べ 225 名
水中ウォーキング	毎週水曜日	プール	16 歳以上	述べ 250 名
元気はつらつ ウォーキング	毎週木曜日	プール	16 歳以上	述べ 555 名
中級 4 泳法	毎週木曜日	プール	16 歳以上	述べ 335 名
アクアフィット	毎週金曜日	プール	16 歳以上	述べ 648 名
初心者ウォーキング	毎週金曜日	プール	16 歳以上	述べ 236 名
成人コース	毎週月曜日	プール	16 歳以上	述べ 2 名
マスターズ水泳大会	年 2 回	プール	16 歳以上	述べ 17 名



元気はつらつウォーキング



アクアフィット

2. スクール事業

子どもたちが水を安全に楽しむ方法を学び、健全な成長と発達を支援する重要な役割を果たすとともに、水泳の基本的なスキルと水の安全性に関する知識を身につけることを目的として実施しました。

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
(1)スイミングスクール	週1回	プール	幼児	述べ1,573名
	週1回	プール	小学校	述べ5,480名
(2)育成コース	週3回	プール	幼児以上	述べ1,632名
(3)選手コース	週6回	プール	小学生以上	述べ2,939名
活動支援・学校指導	夏季・冬季	プール	選手・育成コース	述べ40名
	夏季	プール	小学生生徒	述べ303名



幼児コース



選手コース

3. 施設管理運営事業

「健康増進施設・水夢」のスポーツ施設について、スポーツ施設の管理運営は、施設を安全かつ効果的に運営するために非常に重要な活動であるとともに、利用者が快適で安全な環境でスポーツを楽しむことができるよう、施設の管理運営を通じて、質の高いスポーツ体験と快適な施設空間を提供しました。

3-1 維持管理の具体的な取り組み

真庭市との指定管理者に関する協定に基づき、地域の健康・スポーツ活動の拠点として、次の事項の留意し、施設の管理運営を行いました。

(1)安全確保

施設の安全性を確保し、利用者やスタッフの健康と安全を保障するため、施設内外の設備や構造物の点検・修繕を行いました。

(2)法令遵守

施設の法的規制や基準に適合するように保守・管理（法定点検）を行うとともに、当財団職員による日常点検・定期点検を行いました。

(3)長寿命化

定期的なメンテナンスや修繕によって、施設の設備や構造物の寿命を延ばし、将来的なコスト削減を目指しながら管理運営を実施しました。

(4)緊急時の応急措置

スタッフ全員が基本的な応急措置のトレーニングを受けるとともに、救命講習などの研修を行い、緊急時に適切な行動が取れるようにしました。利用者の安全対策は、施設管理運営の中で最優先課題であり、特にプールでの事故防止において、監視体制を強化するなど最善を尽くしました。



3-2 施設貸与の具体的な取り組み

「健康増進施設水夢」の施設を貸与することにより、真庭市におけるスポーツの促進・普及、健康増進及び地域連携を支援することを目的に、次の事項に留意し、施設貸与を行いました。

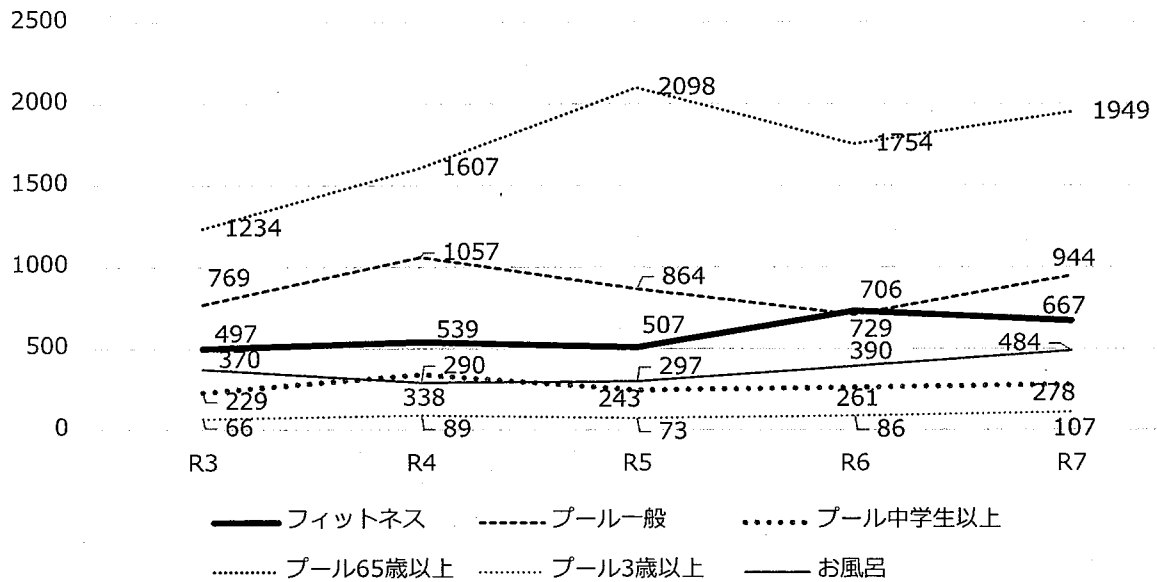
(1)公益目的施設貸与

個人や地域のスポーツクラブ及び団体などが行うスポーツ活動のための使用を公益目的施設貸与とし、スポーツ活動以外の使用より優先して受け付けるなどの優遇措置を講じました。

【公益目的利用総数】

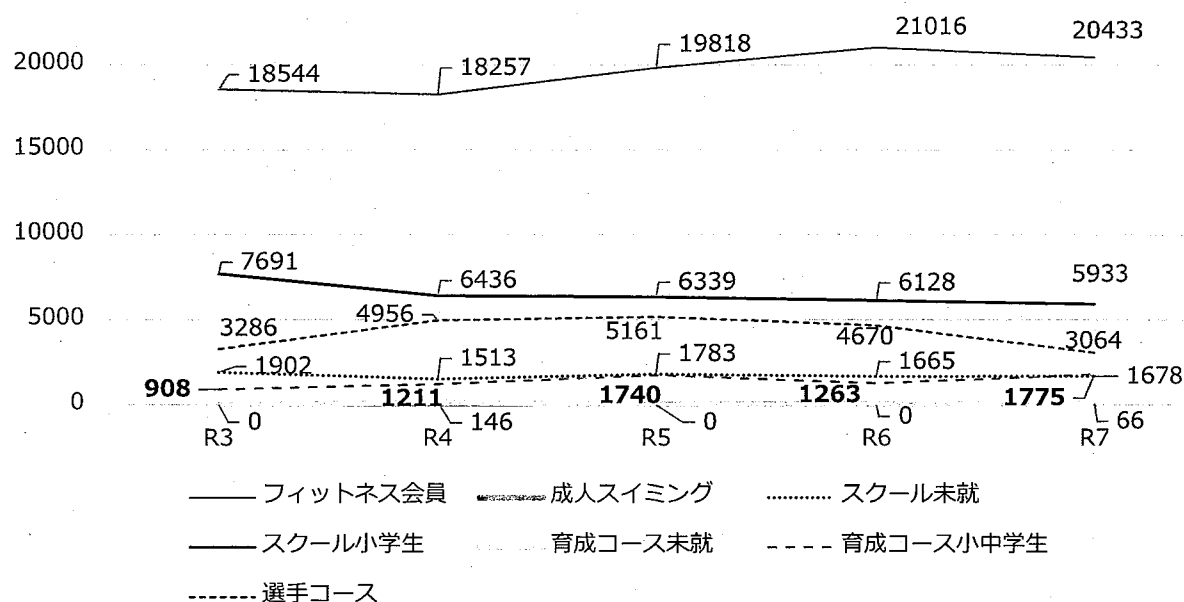
事業名			施設使用	
			許可件数	人数
1回 利用 (減免 含む)	フィットネス一般（高校生以上）		667件	667人
	プール一般（高校生以上）		944件	944人
	プール（中学生以下）		278件	278人
	プール（65歳以上）		1,949件	1,949人
	プール（3歳以上）	107件	107人	
	お風呂（3歳以上）	484件	484人	
合 計			4,429件	4,429人

水夢年度別 一回利用者数



事業名		施設使用	
		許可件数	人数
会員 利用	フィットネス会員（月会費）	535件	20,433人
	フィットネス会員（半年会費）	30件	
	フィットネス会員（年会費）	14件	
	成人スイミング	1件	
	スクール（週1未就学児）	438件	1,678人
	スクール（週2未就学児）	22件	
	スクール（週1小学生）	1,510件	5,933人
	スクール（週2小学生）	99件	
	育成コース（未就学児）	5件	66人
	育成コース（小・中学生）	143件	1,775人
	選手コース	137件	3,064人
合 計		2,934件	32,953人

水夢年度別 会員利用者数



(2)公益目的外施設貸与

スポーツ施設の効率的な運用を図るため、公益目的使用を優先しつつ、必要に応じて公益目的外施設貸与にも対応できる体制を整えました。なお、令和 7 年度においては、公益目的外施設貸与に該当する使用実績はありませんでした。

(3)利用料金の収納

利用料金は真庭市条例で定められた金額の範囲内で公平・公正に徴収しました。支払いは利用者が便利に支払えるよう、電子決済（まにこいん）を導入しました。

『指定管理施設の概要』

【健康増進施設水夢】

施設名	面積等	施設内容
勝山健康増進施設水夢（温水プール）	1,834.02 m ² RC 造 2 階建 （一部木造）	1F 事務室・ホール・25mプール（5コース）・子供プール・障がい者用シャワー・更衣室・採暖室・トレーニングルーム・エアロビクススタジオ・浴室（男・女別）休憩室・機械室
		2F 機械室

3-3 その他公益目的事業促進のための取り組み

『広報、PR活動』

(1) 効果的な広報活動

施設・運動（スポーツ）に興味を持っていただけるよう、市民が気軽に立ち寄れる施設へのポスター掲示や、地域イベント等を活用した周知・PRを行いなど、継続的な広報活動に努めました。また、「教室・イベント等の活動に参加したい」「運動・スポーツをしたい」という意識の醸成につながるよう、施設利用者への声かけや情報発信を行い、利用促進と安定的な施設運営に努めました。

(2) 具体的な利用者意見収集の取組み

・プラス1コミュニケーションを通じた利用者ニーズの把握

施設職員が利用者へあいさつを行う際に、「最近いかがですか？」など、一言添えたコミュニケーションを意識的に行うことで、利用者との信頼関係の構築に努めました。また、日常的な会話を通じて利用者の意見や要望を把握し、施設運営やサービス向上につなげるよう取り組みました。

・意見箱の設置

利用者の目にとまりやすい場所に設置し、常時利用者の声を収集しました。

・利用者等のアンケートの実施

来館者へのアンケート

●利用者の見やすい場所に意見箱を設置（定点調査）

日常の管理運営状況に対するモニタリングを行いました。

●事業開催時

実施した事業等の満足度を調査しました。

●インスタ等SNSを活用した幅広い意見の収集をしました。



収益事業

公益目的事業を推進・寄与する目的で、収益事業を行い収益の一部を公益目的事業に繰り入れました。

(収1) 飲食物品の販売に関する事業

利用者の利便を図るため水夢施設内に自動販売機を設置し、飲料に提供を行うとともに、キャップ・ゴーグルの貸出や水着類やスクール向けの教材を販売し、サービスの向上を図りました。

事業	場所	利用者	事業内容
自動販売機	水夢施設内	一般	自販機業者が設置し、売上の15～20%を設置手数料として収入しています。 ・設置台数：2台
スポーツ用品・資材貸出販売	水夢施設内	水夢利用者	キャップ・水着等の水泳用品の貸出販売を行いました。

(収4) 真庭市からの業務受託事業

真庭市教育委員会と委託契約し市内小学校の児童を対象に水泳教室を実施しました。

事業	場所	利用者	事業内容
学校水泳教室	水夢施設内	市内小学生	水夢内プールを使用して市内小学校の水泳教室を実施しました。

【②】当該公益法人の運営体制の充実を図るための取組

法人管理

本財団の運営にあたっては、関係法令及び定款に基づき、理事会及び評議員会を適切に開催し、重要事項について審議・決定をおこなうなど、適正な法人運営の確保に努めた。令和 7 年度においては、理事長交代に伴う新たな体制のもと、法人運営の安定化と意思決定機能の強化を図るとともに、定款変更や予算補正等の重要事項について適切に対応した。さらに、三役会議をはじめとした内部協議を定期的を実施し、迅速かつ円滑な意思決定及び情報共有に努めた。今後も、社会環境や地域ニーズの変化を踏まえ、効率的かつ持続可能な法人運営に努めていく。

1. 役員に関する事項

【評議員：8名】

役 職	氏 名	形 態	備 考
評議員	三ツ 宗宏	非常勤	
評議員	長尾 政則	非常勤	
評議員	津田 三保子	非常勤	
評議員	藤井 健平	非常勤	令和 7 年 6 月退任
評議員	本山 貢	非常勤	
評議員	建井 輝子	非常勤	
評議員	宮島 啓人	非常勤	令和 8 年 3 月退任
評議員	黒田 正博	非常勤	令和 7 年 6 月新任
評議員	新家 道正	非常勤	令和 7 年 6 月新任

【理 事：11名】

役 職	氏 名	形 態	備 考
代表理事	梅井 康司	非常勤	理事長（令和 7 年 6 月退任）
代表理事	藤井 健平	非常勤	理事長（令和 7 年 6 月新任）
常務理事	山上 敦史	常 勤	
理 事	吉永 忠洋	非常勤	令和 7 年 6 月退任
理 事	炭山 優子	非常勤	令和 7 年 6 月退任
理 事	高岡 敦史	非常勤	令和 8 年 3 月退任
理 事	三村 公一	非常勤	
理 事	松岡 祥和	非常勤	
理 事	内藤 貴嗣	非常勤	
理 事	伊藤 敦哉	非常勤	
理 事	石賀 幹浩	非常勤	令和 8 年 3 月退任
理 事	市橋 明子	非常勤	
理 事	志田 淳	非常勤	令和 7 年 6 月新任
理 事	小谷 佳枝	非常勤	令和 7 年 6 月新任

【監 事：2名】

役 職	氏 名	形 態	備 考
監 事	江森 信夫	非常勤	
監 事	山本 章憲	非常勤	令和7年6月退任
監 事	原田 洋司	非常勤	令和7年6月新任

2. 職員に関する事項

役職等	人 数	備 考
事務局長	1名	常務理事が兼務
職 員 部 長	1名	
課 長	1名	
正職員他	11名	
パート	3名	
嘱託職員	9名	

※令和7年度各地区においてバランスの取れた人員配置を行い、施設運営及び事業実施体制の維持に努めました。(落合地区(9名) 久世地区(9名) 勝山地区(8名))

3. 理事会・評議員会開催状況

■令和7年度第1回定時理事会

日 時：令和7年6月5日(火) 10:00～11:20

場 所：白梅総合体育館会議室

出席者：理事7名 監事1名 オブザーバー1名 事務局5名

欠席者：理事5名 監事1名

議 事：令和6年度事業報告

令和6年度決算報告

特定費用準備資金の承認

評議員の推薦

役員の推薦

評議員会の召集

(いずれも原案可決)

■令和7年度第1回定時評議員会

日 時：令和7年6月20日(金) 16:00～17:25

場 所：白梅総合体育館会議室

出席者：評議員5名 監事1名 オブザーバー5名 事務局7名

欠席者：評議員1名 監事1名

議 事：令和6年度事業報告

令和6年度決算報告

評議員の選任

役員の選任

(いずれも原案可決)

■令和7年度第1回臨時理事会

日 時：令和7年6月20日（金）17：40～18：00

場 所：白梅総合体育館会議室

出席者：理事8名 監事2名 オブザーバー1名 事務局2名

欠席者：理事3名

議 事：理事長及び常務理事の選定

(いずれも原案可決)

■令和7年度第2回臨時理事会

日 時：令和7年11月10日（月）13：30～15：10

場 所：白梅総合体育館会議室

出席者：理事10名 監事2名 オブザーバー1名 事務局5名

欠席者：理事1名

議 事：専決処分（補正第1号）の承認について

令和7年度上半期事業報告について

令和7年度上半期収支決算報告について

令和7年度補正予算（補正第2号）について

理事長及び常務理事の業務報告について

評議員会の招集について

(いずれも原案可決)

■令和7年度第1回臨時評議員会

日 時：令和7年12月11日（木）13：30～15：05

場 所：白梅総合体育館会議室

出席者：評議員6名 監事2名 オブザーバー1名 事務局5名

欠席者：評議員2名

議 事：令和7年度上半期事業報告について

令和7年度上半期収支決算報告について

令和7年度補正予算（補正第2号）について

(いずれも原案可決)

■令和7年度第2回定時理事会

日 時：令和8年3月4日（水）13：30～14：55

場 所：白梅総合体育館会議室

出席者：理事6名 監事1名 オブザーバー1名 事務局4名

欠席者：理事 5 名 監事 1 名

議 事：令和 7 年度収支予算（補正第 4 号）の承認について
定款変更の承認について
令和 8 年度事業計画の承認について
令和 8 年度収支予算の承認について
理事長及び常務理事の業務報告について
評議員会の招集について
(いずれも原案可決)

■令和 7 年度第 2 回定時評議員会

日 時：令和 8 年 3 月 19 日（木）13：30～15：15

場 所：白梅総合体育館会議室

出席者：評議員 5 名 監事 1 名 オブザーバー 1 名 事務局 4 名

欠席者：評議員 3 名 監事 1 名

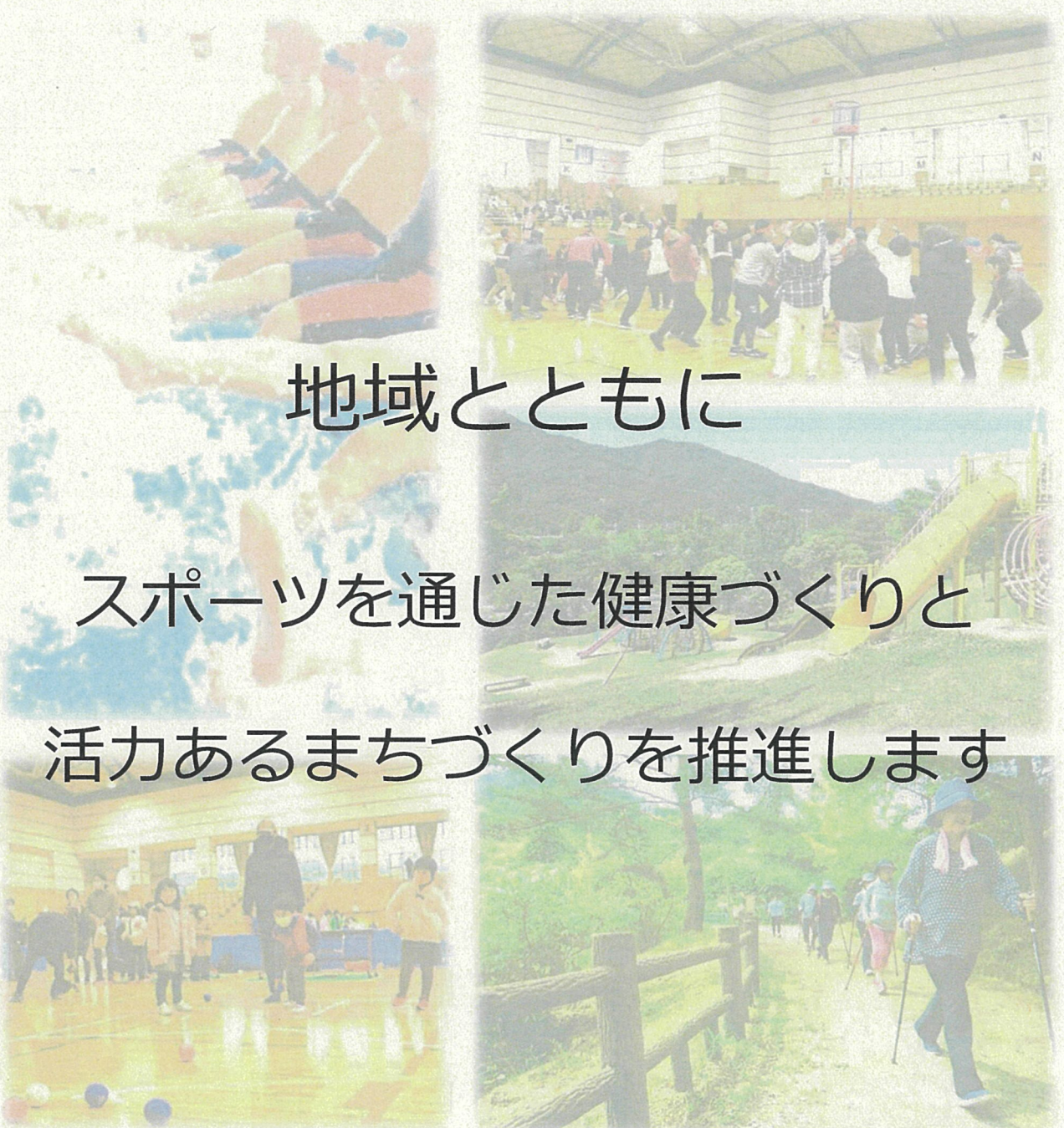
議 事：令和 7 年度収支予算（補正第 4 号）の承認について
定款変更の承認について
令和 8 年度事業計画の承認について
令和 8 年度収支予算の承認について
(いずれも原案可決)

■三役会議

理事長、常務理事等による三役会議を定期的に開催し、法人運営に係る重要事項の事前調整及び意思決定の迅速化を図った。

開催日	備 考
令和 7 年 4 月 25 日（水）	6 名出席
令和 7 年 5 月 19 日（月）	5 名出席
令和 7 年 6 月 25 日（水）	5 名出席
令和 7 年 7 月 28 日（月）	4 名出席
令和 7 年 8 月 28 日（木）	6 名出席
令和 7 年 9 月 29 日（月）	5 名出席
令和 7 年 10 月 30 日（木）	6 名出席
令和 7 年 11 月 27 日（木）	7 名出席
令和 7 年 12 月 24 日（水）	7 名出席
令和 8 年 1 月 27 日（火）	6 名出席
令和 8 年 2 月 25 日（水）	8 名出席
令和 8 年 3 月 19 日（木）	5 名出席

■その他 特記事項なし



地域とともに
スポーツを通じた健康づくりと
活力あるまちづくりを推進します

公益財団法人
真庭スポーツ振興財団